



## 「二学期の始業にあたって」 校長より



を生を自す一わ釈 いくも「 るつ二話でで感 切んはういいシ全 むに自トか夕し  
期徒築分る人さも「 2ま自挨あ本と「 ケに マ染こに るまス体さこ向分し? 」 1た連  
待一く以事ひれし学す然拶い校いを「 制大スガのす」 失「 とす運でてとけのま今トか休  
し人こ外でとるな期 にがさのうすシ限きク広当ると礼ア思か動推 をて目す日に? も  
てひとの学りこがも、 気あつ生現るヨがな着がた運いし「 」 1含  
いとに存校がとら、 持り、徒実こんか声用つり動つまはま小とし、さ待分を充らけ学め  
まりも在全心を、 ち、リ会がとのかをがた前のたす、す学い、んしでし実い心期9  
すが繫を体の樂心る よ日スのあが基り出日数のこ基。あ。校う広はて考つしよのを日  
。輝が認がこしのい く常ペ掲る少本、す常力こと本「 」ののめ基いえ、かたい準振間  
くりめ、もみこ笑 挨生クげよなでここに年とて的スが才頃がよ本ま、り2よ備りの  
学ま、相つにも顔 振活トるうくものとなのですが「 」と「 」にあう的す。自立学2は返秋  
期す良手たしつで、 がの、嶺でなあ大やり間すねあはうは聞るとな  
に。いをあてた 交中自中すつる切相、にが、いこし挨  
な石人尊いい挨か わで主3て「 」な手社感、さす「 おたとた拶  
る嶺間重さま拶る さも、性力 きあコと会染コ つみシは生知「 を  
こ中関しつすをい れ、「 条 ていミの全対口 をま」よ徒つオ社  
との係、を てごにの いさユ会体策ナ 大せ もてア会  
組現め! すス

第10号

発行：石嶺中  
校長 馬上 晃



## 2学年代表

僕たち二年生（38期生）は、1学期を無事に終え、今日から二学期をスタートします。一学期には、多くの貴重な体験があり、2学年の皆さんと共に成長していくことができました。達や仲間との絆を深めたり、様々な知識を得たり、団活動の練心祭では団ごとに新友が成長することができました。また、二学期も新したい授業や様々な行事が月に行われる修学旅行です。沖縄を離れて初めて訪れる場所で、友情を深め、協力しながら様々な体験を通して絆を深めていきたいです。38期生全員で力を合わせ、仲間にいたいと支え合います。次に、自分の目標を明確にし、これまで以上に努力することとともに、仲間との互いに切磋琢磨しながら、さらに成長できるように心がけたいです。新しい学期が始まる今、新たな気持ちで、自分自身を振り返る良い機会だと思します。38期生が一につにし充実した日々を過ごします。自身で心をうらしく、二学期にしていきたいと思いまます。

### 3学年代表



## 2学期始業式 学年代表の挨拶

## 1学年代表